

優しく 見守り コップを上に向け

専門工事業の体験PR会

建設技術
フェア2021④
フクイフェア

先のフクイ建設技術フェア2021で、福井県建専連(房川正己会長)主催による新企画、専門工事業の体験

PR会が、高校生たちの興味関心を引いた。体験ブースは6つ。建築板金とタクトの違いや、防水シートを用

途に応じた多様性を学習。塗装を木目調に仕上げるアートな手法や、左官のコテ塗りは隅ほど難しい点も知っ

た。建築では木の道具箱を自分で作り、内装はボードを測り貼るなど初挑戦。いずれも専門的な技能に触れる、貴重な体験となった。

生徒たちは、みな真剣な表情で打ち込んだ。慣れない手つきながら、それでも職人さんたちは「うまい、うまい、なかなか上手なこと」と強調していた。

た。建築では木の道具箱を自分で作り、内装はボードを測り貼るなど初挑戦。いずれも専門的な技能に触れる、貴重な体験となった。

どと優しく声掛け。ホッと明るい表情を浮かべる生徒が多かった。福井県建設業協会(坂川進会長)主催による、指導者セミナーも開催された。講師の降旗達生氏が、「育成とは、コップを上に向けてること。指導とは、コップに水を入れること」と強調していた。



鉄道建設・運輸施設整備支援機構北陸新幹線建設局



福井県コンクリート診断士会



福井県維持建設協同組合



福井県木材組合連合会とABコーポレーション



リパークル